

授業概要

クラス： 会計2年(実務士専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
FP		専門・講義	淵 高広
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
15	8～11	177	2年・後期

授業の目的・概要	<p>相談者の資産に応じた貯蓄・投資等のプランを立案・相談を受けるのに必要な技能を取得する。 主な内容として貯蓄、投資、保険、年金、税金、不動産、相続などがあり、それについてのアドバイスや資産設計を行うための知識を身につける。</p>		
達成課題・到達目標	FP技能士3級(学科・実技)の合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	模擬試験の実施	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2019/1/26	100%	
評価方法・基準	<p>定期試験：70% 出席率：30% (検定結果の発表が卒業以降になるため、評価対象にならない)</p>		

使用教科書	<p>みんなが欲しかったFPの教科書 3級 TAC出版 みんなが欲しかったFPの問題集 3級 TAC出版</p>		
参考図書	<p>3級FP 基本テキスト TAC出版 3級FP 基本問題集 TAC出版</p>		

授業計画表

月	週	単 元	学 習 内 容
9	1	ライフプランニングと資金計画	FP概論 ライフプランニングの基礎知識 ライフプランニングと資金計画
	2		社会保険制度 公的年金制度 企業年金・その他の年金
	3		
10	4	タックスプランニング	税金の種類 所得税の基礎知識 各種所得の金額の計算 課税標準の計算 所得控除・税額控除 納付税額の計算 源泉徴収票 個人住民税・個人事業税
	5		
	6		リスク管理 リスクマネジメント 生命保険 第三分野の保険 損害保険 契約者保護に関する制度と規制
11	7	金融資産運用	金融経済の基礎知識 預貯金など セーフティーネット・関連法案 債権 株式 投資信託 外貨建金融商品 ポートフォリオ運用の基礎知識
	8		
	9		不動産の見方 不動産の取引 不動産に関する法令上の規制 不動産と税金
11	10	相続・事業承継	相続の基礎知識 相続税 贈与税 贈与税の特例 相続税の評価
	11		
	12		
12	13	模擬試験	
	14		対策問題
	15		

授業概要

クラス: 会計2年(実務士専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
コンピュータ会計		専門・講義	山本 道生
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
17	5	85	2年・前期

授業の目的・概要	コンピュータ会計の知識について学ぶ 各種原始帳票からの仕訳の起こし方を学ぶ コンピュータ会計の入力方法を学ぶ コンピュータ会計独特の決算整理仕訳について学ぶ 作成された財務諸表を基に行われる経営分析について学ぶ 資金繰り表の作成と分析について学ぶ		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目 会計事務所での勤務		
達成課題・到達目標	コンピュータ会計能力検定2級合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	課題提出		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2019/12/14	100%	
評価方法・基準	課題提出:70% 出席率:30%		

使用教科書	
参考図書	コンピュータ会計能力検定2級過去問題

授業計画表

月	回	単 元	学習内容	
9	1	コンピュータ会計の知識	コンピュータ会計の導入	
	2		コンピュータ会計と帳簿組織	
	3	原始帳票からの入力	各種帳票を基にした仕訳	
	4		仕訳の入力方法	
	5			各勘定科目残高の確認
	6			
	7		年次決算	各種帳票を基にした決算整理仕訳
	8	消費税の処理		
	9	会計情報の活用	経営分析	
	10		損益分岐点	
	11		予算管理	
	12	キャッシュフロー管理	資金繰り表の作成	
	13		キャッシュフロー分析	
	14			過去問題演習
	15			
	16	過去問題演習	過去問題演習	
	17		過去問題演習	

授 業 概 要

クラス： 会計2年(実務士専攻)

科 目 名		授 業 の 種 類	授 業 担 当 者
ビジネス実技Ⅱ		一般・講義	田中 香江
週 数	授 業 コ マ 数 (週 あ た り)	授 業 時 間 数	学 年 ・ 時 期
33	1	33	1年・通年

授業の目的・概要	社会人として必須となる電話応対・ビジネス文書の基本を学ぶ。 基本的な電話の受け方・かけ方・取次ぎの仕方。 社外文書・社内文書、ビジネスメールの基本の型を理解する。		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目		
	法人企業において受付業務、接客その他業務		
達成課題・到達目標	基本的な電話の取次ぎができる 基本的なビジネス文書・メールの型を理解する		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	前期:電話応対 後期:文書の確認問題	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	実施なし		
評価方法・基準	試験 50% 出席率 20% 授業態度 30%		

使用教科書	電話応対の基本がかんたんにわかる本 ビジネス文書の基本がかんたんにわかる本
参考図書	

授業計画表

月	回	単 元	学習内容
4	1	オリエンテーション	学生時代に学ぶこと・自己紹介
	2	電話の基本	電話とメールの違い、メリット・デメリット
	3	〃	〃
	4	敬語・言葉遣い	敬語の種類・使い分け
	5	〃	〃
5	6	〃	〃
	7	電話の受け方の基本	基本の流れ
	8	〃	〃
	9	〃	〃
6	10	電話受け方応用	受け方の応用の流れ
	11	〃	〃
	12	〃	〃
	13	〃	〃
	14	電話かけ方基本・応用	かけ方の基本の流れ、応用
	15	〃	〃
	16	〃	〃
7	17	テスト	〃
	18	総復習	〃
9	19	ビジネス文書の基礎知識	文書の種類、基本形
	20	〃	〃
10	21	社内文書	様々な社内文書
	22	〃	〃
	23	〃	〃
	24	社外文書	様々な社外文書
11	25	〃	〃
	26	〃	〃
	27	確認テスト	
	28	ビジネスマナー全般総復習	
12	29	〃	
	30	〃	
	31	〃	
	32	〃	
	33	〃	

授業概要

クラス： 会計2年(実務士専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
税務会計 I		一般・講義	山本 道生
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
10	15	140	2年・通年

授業の目的・概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 所得税の基本的項目について学習する 2. 各所得の内容と金額の計算について学習する 3. 税額計算の第2段階、課税標準について学習する 4. 課税標準から控除する14種類の所得控除について学習する 5. 申告納税額を計算する仕組みについて学習する 6. 確定申告制度・予定納税制度について学習する 		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目 会計事務所での勤務		
達成課題・到達目標	10月に実施される税務会計能力検定所得税法2級合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2019/10/27	100%	
評価方法・基準	検定結果:60% 出席率:30% 授業態度:10%		

使用教科書	所得税法テキスト(英光社) 所得税法2級直前模試(英光社)
参考図書	

授業計画表

月	回	単元	学習内容	
9	1	所得税の概要	所得の意義と計算期間 納税義務者の範囲 非課税所得と免税所得 所得の帰属に関する通則 納税地 所得の種類と所得計算の仕組み 源泉徴収制度 青色申告制度	
	2	所得の内容と所得計算方法	利子所得 配当所得 不動産所得 事業所得	
	3		給与所得 退職所得 山林所得 譲渡所得 一時所得 雑所得	
	4		所得の金額の総合 損益通算 純損失の繰延控除 純損失の繰戻し還付	
	10	4	課税標準	所得控除の意義 所得控除の種類 課税総所得金額
		5	所得税額の計算	算出税額の計算 所得税の税率 税額控除 確定申告による納付税額の計算
		5	所得税の申告・納付等の手続	確定申告 納付 還付 修正申告と更正の請求
		6	復興特別所得税	納税義務者 税額計算 確定申告
		7~10	過去問題演習	過去問題演習

授業概要

クラス: 会計2年(実務士専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
税務会計Ⅱ		専門・講義	山本 道生
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
15	6	94	2年・前期

授業の目的・概要	消費税のしくみと課税対象について学習する 非課税取引について学習する 消費税額の計算について学習する 簡易課税制度について学習する 消費税の申告・納付等の手続きについて学習する		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目 会計事務所での勤務		
達成課題・到達目標	全国経理教育協会主催 税務会計能力検定 消費税法2級 合格		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	模擬試験を実施予定	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	2019/10/27	100%	
評価方法・基準	定期試験:60% 出席率:30% 授業態度:10%		

使用教科書	やさしい消費税 2級 (共栄出版)
参考図書	消費税法2級 直前模試(英光社)

授業計画表

月	回	単元	学習内容
4	1	課税対象	国内取引
			輸入取引
	2	納税義務者	国内取引
			輸入取引
			小規模事業者にかかる納税義務の免除
	3	非課税	概要
			国内取引
			輸入取引
	4	輸出免税	免税の考え方
	5	資産の譲渡等の時期	資産の譲渡等の時期
	6	課税標準及び税率	課税標準
			税率
	7	仕入税額控除	概要
			課税売上割合が95%以上の場合
課税売上割合が95%未満の場合			
仕入れに係る対価の返還等を受けた場合			

8	売上げに係る対価の返還等をした場合	売上げに係る対価の返還等をした場合
9	貸倒れに係る消費税額の控除等	貸倒れに係る消費税額の控除
		貸倒回収に係る消費税額
10	簡易課税制度	概要
		1種類の事業のみを営む場合
		2種類以上の事業を営む場合
11	課税期間	課税期間
12	納税地	納税地
13	申告、納付及び還付等	中間申告、確定申告、その他の手続等
14	地方消費税	地方消費税
15	重要語句と巻末問題	重要語句と巻末問題

授 業 概 要

クラス： 会計2年(実務士専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
簿記会計 I		専門・講義	山本 道生
週 数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学 年・時 期
16	7	119	2年・前期

授業の目的・概要	全経簿記能力検定 1級 原価計算・工業簿記 日商簿記検定 2級 実務との違いを確認しながら、検定試験対策を実施		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目 会計事務所での勤務		
達成課題・到達目標	全国経理教育教育協会主催 簿記能力検定 1級 原価計算・工業簿記 日本商工会議所主催 簿記検定 2級		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
評価方法・基準	検定結果:60% 出席率:30% 授業態度:10%		

使用教科書	全経簿記能力検定試験公式問題集 1級
参考図書	全経簿記1級 原価計算・工業簿記 直前模試

授業計画表

月	回	単元	学習内容
4	1	模擬問題及び過去問題	答案練習
	2		解答・解説
	3		
	4		
5	5	模擬問題及び過去問題	答案練習
	6		解答・解説
	7		
	8		
6	9	模擬問題及び過去問題	答案練習
	10		解答・解説
	11		
	12		
7	13	模擬問題及び過去問題	答案練習
	14		解答・解説
	15	総まとめ	検定と実務の違いを解説
	16		

授 業 概 要

クラス: 会計2年(実務士専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
簿記会計Ⅱ		専門・講義	山本 道生
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
16	12	204	2年・前期

授業の目的・概要	日商簿記検定 2級 全経簿記能力検定 1級 商業簿記・会計学 実務と検定との違いを確認しながら指導		
実務経験	※実務経験のある教員等による授業科目		
	会計事務所での勤務		
達成課題・到達目標	全国経理教育教育協会主催 簿記能力検定 1級 商業簿記・会計学 全国経理教育教育協会主催 簿記能力検定 1級 原価計算・工業簿記 日本商工会議所主催 簿記検定 2級		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施しない		
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
評価方法・基準	検定結果:60% 出席率:30% 授業態度:10%		

使用教科書	全経簿記能力検定試験公式問題集 1級商業簿記・会計学		
参考図書	全経簿記1級 原価計算・工業簿記 直前模試 全経簿記1級 商業簿記・会計学 直前模試		

授業計画表

月	回	単元	学習内容
4	1	模擬問題及び過去問題	答案練習
	2		
	3		解答・解説
	4		
5	5	模擬問題及び過去問題	答案練習
	6		
	7		解答・解説
	8		
6	9	模擬問題及び過去問題	答案練習
	10		
	11		解答・解説
	12		
7	13	模擬問題及び過去問題	答案練習
	14		
	15		解答・解説
	16		

授業概要

クラス: 会計2年(実務士専攻)

科目名		授業の種類	授業担当者
計算実務Ⅱ		専門・講義	山本 道生
週数	授業コマ数(週あたり)	授業時間数	学年・時期
20	4	78	2年・前期

授業の目的・概要	事務を執るうえで、電卓での計算は欠かせないものである。その作業が速ければ仕事能率も上がるはずである。短期間ではあるが、訓練することで就職時の計算作業効率を上げることを目的としている。		
達成課題・到達目標	全国経理教育協会主催 電卓検定試験1級以上		
定期試験	実施の有無	実施概要	
	実施する	模擬試験答練の点数を利用する予定	
検定試験	実施日	目標合格率	昨年度合格率
	—	—	—
評価方法・基準	定期試験 50% 出席率 10% 授業態度 10% 検定結果 30%		

使用教科書	電卓計算検定 1級ワークブック 伝票練習帳 1級
参考図書	

授業計画表

月	週	単 元	学習内容
4月	1	答案練習	5種目(乗算・除算・見取算・複合算・伝票算)
	2	答案練習	〃
	3	答案練習	〃
	4	答案練習	〃
	5	答案練習	〃
	6	答案練習	〃
5月 ～ 9月	7	答案練習	〃
	8	答案練習	〃
	9	答案練習	〃
	10	答案練習	〃
	11	答案練習	〃
	12	答案練習	〃
	13	答案練習	〃
	14	答案練習	〃
	15	答案練習	〃
	16	答案練習	〃
	17	答案練習	〃
	18	答案練習	〃
	19	答案練習	〃
	20	答案練習	〃